

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
313	障害者グループホーム定着化支援事業	01	01	一般会計	
基本施策	5	障がいのある人等の自立した生活を支える	03	03	民生費
			01	01	社会福祉費
			04	04	障害福祉費
担当部課名	健康福祉部高齢障害課		102	102	障害者保護費
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	22-9657	03	03
			細々目		身体障害者保護事業(県単)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)		
	新たにグループホームを設置した事業所	グループホームの利用の継続が可能となる。		
本年度事業内容	新たにグループホームを設置する場合、最初の1年間、地域生活援助に係る居宅生活支援費に上乗せ加算を行うことで、グループホーム設置当初のバックアップ機能を強化し、もってグループホームへの円滑な移行と定着化を図ります。			
開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	165	1,971	1,675
	負担金	165	1,971	1,675
	その他			
	合計(A+B)	885	2,691	2,395
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	82	985	837
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	803	1,706	1,558
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
対象施設	箇所数	1	2	2			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
対象施設数	対象施設数を指標とする	箇所	1 目標 (3)	2	2
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

・平成17年度から県補助制度が設けられ、市としても取り組んでいる。

評価	必要性	4	継続して支援していく必要がある。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A